

令和7年度 香美町 認知症地域支援推進員活動報告

認知症地域支援推進員について

- 1 認知症地域支援推進員：9名
- 2 認知症地域支援推進員の役割

医療・介護等との連携

- ・認知症ネットワーク会議の運営
- ・医療（認知症疾患医療センター・かかりつけ医等）や地域（民生委員等）との連携
- ・認知症初期集中支援チームにおける他職種間連携・調整
- ・ケアマネ支援（認知症のアセスメント力の向上・課題整理等の助言・提案）

本人・介護者支援

- ・香美町オレンジロード（ケアパス）の普及活動
- ・認知症カフェでの本人支援・相談できる場の確保
- ・手しごとの会（認知症の人と家族の一体的支援事業）の実施




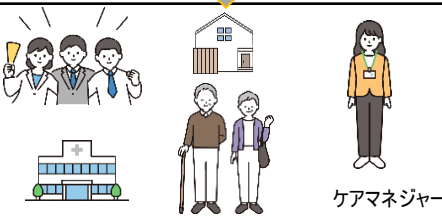
相談支援・支援体制整備

- ・認知症初期集中支援チームの企画・調整
- ・もの忘れ相談日の実施
- ・にこにこかえるネットワーク（SOSネット）活用による、地域連携の強化

報告者氏名: 谷渕 奈緒美

香美町 認知症施策全体図

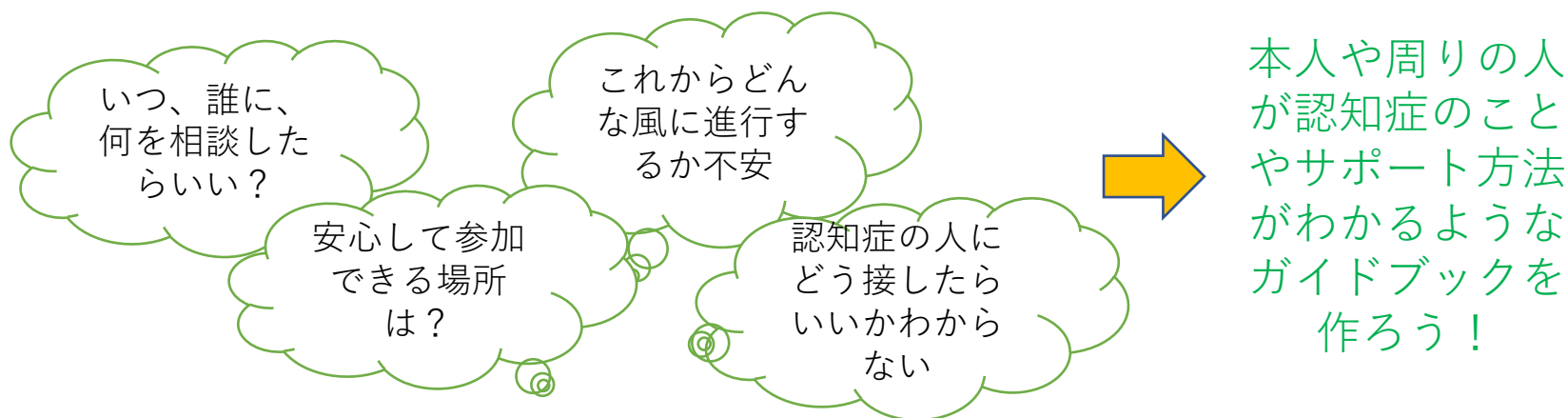
【目標】 たとえ認知症になっても住み慣れた地域の中で尊厳が守られ、自分らしく暮らし続けることができる

	認知症施策イメージ	事業
正しい知識や理解の普及		認知症サポーター養成 「チームオレンジ」の養成や活動支援 元気体操サークルの普及 講演会・展示、広報（いきいき通信） 認知症ケアパス「オレンジロード香美」の配布
気づき		もの忘れ相談事業 もの忘れタッチパネル
支援・重症化予防		認知症初期集中支援チーム事業 事業所向け研修会（4 DAS） 手しごとの会（認知症の人と家族の一体的支援事業） 認知症の人の意思決定支援・権利擁護の保護 認知症介護教室 認知症カフェへの支援
在宅支援・連携		医療・認知症疾患センター、関係機関との連携 ここにこかえるネットワーク事業 高齢者等見守りネットワーク

標題

認知症ケアパス「オレンジロード香美」を活用した認知症の正しい知識や理解普及への取り組み

活動の中で聴いた声



◆「オレンジロード香美」とは

認知症の人やそのご家族が、症状に早くに気づくことで認知症に向き合うための準備及び認知症の進行や状態に応じて適切な対応ができるよう、サービスの流れ(ケアパス)を整理し、まとめたものです。

認知症は、誰もがなる可能性がある病気です。認知症になっても、住み慣れた地域で自分らしい生活が送れるよう、この認知症ケアパスを参考に、心配なことや使いたい制度など相談できる窓口を周知しています。

認知症ケアパス オレンジロード 香美



役場窓口・病院・出前講座（地域・学校）などで配布しています。



最後に・・・

認知症になっても本人や家族が望む生活の続けることができるよう、認知症の初期の段階から重度の人まで、認知症の症状に応じた切れ目のないサポートを行っています。この「オレンジロード香美」が本人を含めて、みんなの声を反映したガイドブックになるように更新し続けて活用していきたいと思ひます。